

秦野市林業センター

今月は市開催し取扱量は1,868m<sup>3</sup>となりました。  
 入荷の内訳は系統組合から1,685m<sup>3</sup>、事業体から183m<sup>3</sup>と活発な出荷となりました。  
 販売状況は、スギの柱、桁、中目、ヒノキにおいては柱、土台ともに引き合いが強く、しばらく続きそうですが、ヒノキの中目は引き合いが弱い状況です。  
 相場はスギ柱、中目は保合、ヒノキは土台、柱は保合で中目は弱含みとなっております。  
 チップ材及びスギ・ヒノキの合板用原木につきましては継続して順調に販売しております。  
 年度末に入材した丸太の仕分作業を完了し、新年度入材し始めた材を順次仕分け始めています。



						(m <sup>3</sup> あたり単価)	
スギ	3m	柱目	9,000~13,000円	ヒノキ	3m	柱目	15,000~25,000円
	3m	中目	9,000~16,000円		3m	中目	15,000~20,000円
	4m	桁	10,000~15,000円		4m	土台	13,000~25,000円

**【加工用小径木及びバイオマス向けチップ材】**  
 現在、ロータリー加工用小径木及びバイオマス発電用チップの原材料が不足しています。  
 積極的に出材していただきますようお願いいたします。



加工用小径木	買取価格	末口径	適用
3m	9,000円/m <sup>3</sup>	9~13cm	・著しいビクサレ等の材の買取りはできません
4m	10,000円/m <sup>3</sup>	9~14cm	
チップ材	買取価格	末口径	適用
2m・3m・4m	4,000円/t	8~42cm	・合法性とバイオマス証明 ・重量による買取り

「丹沢・箱根ひのき合板」

神奈川県産木材を使用した「丹沢・箱根ヒノキ合板」用の原木については、石川県七尾工場に月計100~150m<sup>3</sup>の出荷を見込んでおり、12mm、24mmの構造用合板と型枠用塗装合板を作製し販売しています。  
 型枠用塗装合板(パネコート)は常時在庫していますので、ご用命の際はご連絡ください。(4月末現在、在庫767枚)。



**【合板用丸太】**

区分	買取価格	・材 長:4.10m(造材は4.07~4.13m)
スギ	-	・末口径:樹皮を除き18cm~58cm
ヒノキ	13,400円	・県内で合法的に伐採された間伐材

**【丹沢・箱根ひのき合板】(神奈川県産木材)**

製品	分類・等級	F拡散量	規格	
丹沢・箱根 ヒノキ合板	構造用合板	特類2級C-D	F☆☆☆☆	12*910*1820
		特類2級C-D	F☆☆☆☆	24*910*1820
	型枠用塗装合板	1類		12*910*1820

相模原市津久井貯木場

只今、新年度の新材及び山土場検知材を順次受入れしております。  
 入材の際はご連絡いただき調整の上、搬入をお願いします。また、大径材や小径木の搬入は林業センターへお願いします。



C材の買取価格	適用
6,500円/t	・指定場所まで運搬すること ・重量での買取となる